

## 平成 26 年度 第 2 回健康食品管理士会・中部支部研修会のご案内

日時：平成 26 年 11 月 2 日(日) 13:00 から 16:30

会場：岐阜大学サテライトキャンパス（多目的講義室）

岐阜市吉野町 6 丁目 3 1 番地 岐阜スカイウイング 3 7 東棟 4 階

J R 岐阜駅から徒歩 5 分、名鉄岐阜駅から徒歩 7 分

（詳細なアクセス方法は [http://www1.gifu-u.ac.jp/~gifu\\_sc/src/access.html](http://www1.gifu-u.ac.jp/~gifu_sc/src/access.html)）でご確認ください。）

### 1. 研修会

テーマ：「高齢者と健康食品について」

#### 教育講演 (13:30～14:30)

演題 「高齢者における健康食品摂取の注意点  
～薬との飲み合わせの観点から～」

講師 北市 清幸 先生（岐阜薬科大学・教授）

#### 特別講演 (14:30～16:00)

演題 「健康・長寿と健康食品～「とればとるほどいい」のでしょうか?～」

講師 高橋 久仁子 先生（群馬大学・名誉教授）

### 2. その他（報告事項）

研修会の目的；本研修会では、高齢者と健康食品をテーマに開催をいたします。日本の人口は 2008 年をピークに減少が始まっており、同時に現在は 65 歳以上の高齢者はすでに 25%以上です。このまま進んでいくと、2060 年には日本の人口は約 9000 万人まで減少して、65 歳以上の高齢者は 40%にもなると推定されています。一方で、高齢者はわずかな体の不調でも訴えるケースがあり、特に痴呆が進むにつれてその傾向があるといわれています。このような状況で、高齢者は多くの薬を飲みながら健康食品を摂取することになります。体内における成分動態を薬学の基礎知識から理解して、大量に摂取する可能性のある健康食品の安全性を考えることにしたいと思います。

そこで、今回は、中部支部の幹事でもある北市清幸先生に高齢者における健康食品摂取の注意点を解説いただいて、その後高橋久仁子先生の健康・長寿と健康食品についてのお考えを聞いて、今後の高齢化社会における健康食品の存在そのものを考えたいと思います。また、健康食品相談会を行った報告もいたします。

この会は、岐阜大学サテライトキャンパスを使用しての市民公開講座ですので、周りの一般の方々へもお声かけをお願いいたします。

なお、「研修会参加証明書」を印刷し研修会当日に必ずご持参ください。

○連絡先: 高崎 昭彦

〒508-3892 岐阜県関市市平賀字長峰 795-1

岐阜医療科学大学 保健科学部 臨床検査学科

電話: 0575-22-9416 (内 513)

e-mail: takasaki@u-gifu-ms.ac.jp